

令和5年7月31日

報道機関 各位

富山大学研究推進機構と株式会社日本オープンシステムズが 包括連携協力協定を締結

国立大学法人富山大学研究推進機構（以下研究推進機構、機構長 北島 勲）と、株式会社日本オープンシステムズ（以下JOPS、代表取締役社長 園 博昭）は、両組織が相互に連携・協力することにより産学連携を通じたソフトウェア分野に関するイノベーション創出を目的とした「包括連携協力協定」を締結しました。

◇主な協定内容

- (1) Web 上での大学シーズ・企業等ニーズ・マッチングシステム等の共同研究・共同開発の推進
- (2) 大学研究成果の社会実装に向けた共同研究・共同開発の推進
- (3) 研究者・技術者の相互交流
- (4) 教育・人材育成の推進及び相互支援
- (5) JOPSによる、研究推進機構が進める産学連携活動の支援
- (6) その他本協定の目的遂行上、研究推進機構及びJOPSが必要と認める事項

◇富山大学研究推進機構について

当機構は、富山大学の特色ある研究の推進及び多様な分野で研究者の自由な発想に基づく基礎的・基盤的研究の推進を支援するとともに、世界と地域に向けて研究成果を発信し、将来を担う人材を育成することを目的として、平成27年4月に設置した学内組織です。

本学では、第4期（令和4年度～令和9年度）中期目標において、①学問の継承・発展と基礎的な研究を重視するとともに、現代社会の諸問題に積極的に取り組み、融合領域の研究を推進する、②基礎研究を充実するとともに、『地域と世界に向けて先端的研究情報を発信する総合大学』を目指すことという研究推進の2つの柱を掲げ、この目標達成のため、当機構を中心に、産業界等との技術振興の支援等の産学連携活動等研究力強化に繋がる多彩な支援活動を推進するなど、研究力強化に向けた体制の中心となり、一層の研究成果の創出や重点研究分野の支援を行ってまいります。

◇JOPSについて

当社においては、2021年5月に策定した「DX事業推進戦略」の中で「DXニーズに応えるため、地元大学や高専などの教育機関ならびに研究機関との連携を深め、共創による解決にも挑戦する」と公表しており、本協定締結はこの方針に沿うものであります。また、本協定の枠組みの一環として「産学連携クロスオーバーシステム Ocket（オケット）」を開発し、2023年6月から運用開始しております。

今後は、本協定締結により、両組織による持続的・包括的な連携協力を推進していくと共に、それぞれが有する知的・人的資源等を有効に活用し、産学連携を通じたソフトウェア分野に関するイノベーション創出を目指します。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 研究推進機構 学術研究・産学連携本部 大森清人 教授

TEL : 076-445-6936(代表), 6390 (直通) Email : t-sangyo@adm.u-toyama.ac.jp

株式会社日本オープンシステムズ 広報担当

Tel : 076-493-8010 Email : generalaffairs@jops.co.jp